

静岡県地球温暖化防止県民会議（2023/2/9）



静岡大学における カーボンニュートラルに向けた取組み

静岡大学サステナビリティセンター
板倉 美奈子

静岡大学における取組み

- **全学的な取組み**
 - **大学等コアリションへの参加**
 - **カーボンニュートラルWG**

- **サステナビリティセンターの取組み**
 - **カーボンニュートラル推進チーム**
 - **教育・アウトリーチ部門**

全学的な取組み・1 ー大学等コアリション

カーボンニュートラル達成に貢献する大学等コアリション

(<https://uccn2050.jp/>)

- ・ 2021年7月設立。文科省・経産省・環境省が主導。
- ・ 設立趣旨

2050年カーボンニュートラル実現には、技術イノベーションのみならず経済社会イノベーションが不可欠であり、そのためには、人文社会科学から自然科学までの幅広い知見が必要。

教育研究・社会貢献活動を通じて、国・地域の政策やイノベーションの基盤となる科学的知見を創出し、その知を普及する使命を持つ大学の役割に大きな期待。また、各地域の“知の拠点”として、地域の脱炭素化を促し、その地域モデルを世界に展開する役割も重要。

これを踏まえ、大学が、国、自治体、企業、国内外の大学等との連携強化を通じて、その機能や発信力を高める場として、「カーボンニュートラル達成に貢献する大学等コアリション」（大学等コアリション）を立ち上げる。

全学的な取組み・1 ー大学等コアリション

大学等コアリション（承前）

- ・ 210大学、14の協力機関が参加（2023年1月現在）。

5つのWGに分かれ意見交換・情報共有・議論などを進めている。

- ・ 地域ゼロカーボンWG
- ・ イノベーションWG
- ・ 国際連携・協力WG
- ・ 人材育成WG
- ・ ゼロカーボン・キャンパスWG

→本学は「地域ゼロカーボンWG」「イノベーションWG」に参加

全学的な取組み・2－全学WG

大学等コアリジョンへの参加に合わせて設置（2021年9月）。

目的

- ・ 2022年度末までに、学長に対し、大学としてのカーボンニュートラルへの取組みの望ましい形を提言として示す。
- ・ 第4期中期目標・中期計画の関連項目、地域におけるカーボンニュートラル実現に向けた動きを十分踏まえたものとする。

構成

- ・ 理事－教育・附属学校園担当理事、研究・社会産学連携・情報担当理事
- ・ 部局等代表者－人文社会科学部、教育学部、情報学部、理学部、工学部、農学部、地域創造学環、グリーン科学技術研究所、未来社会デザイン機構、サステナビリティセンター
- ・ その他（オブザーバー）－施設課／URA

全学的な取組み・2－全学WG

これまでの取組み

- ・「地域連携」「キャンパス・施設」「教育」「研究」の4つのテーマにつき、情報収集・意見交換などを行ってきた。
- ・本年1月には先進的な取組みを進めている広島大学のヒアリングを実施（1月5日・広島にて予備ヒアリング、1月31日・WG会合にてヒアリング・意見交換）。
- ・現在、年度末に出される提言作成のための議論を行っている。

今後の課題

- ・個々の研究室や学部の研究・取組みなどに関する情報を集約し、ワンストップの窓口が対応できるような態勢を構築すること。
- ・教員だけでなく、職員・学生も巻き込んだ取組みにしていくこと。
- ・「総合知」「文理融合」に向けた意識改革
- ・自治体・企業との連携の中身の実体化

サステナビリティセンターの取組み・1 ーカーボンニュートラル推進チーム

水谷洋一教授をリーダーとして2022年度より活動スタート。

<https://www.shizuoka.ac.jp/sustainability-ctr/about/cn/>



活動：CNに関するプラットフォーム（CNAP）の構築

- ・ 本学の研究・教育・知的財産（CNシーズ）の地域への発信
 - ー研究の最前線の紹介動画の配信など
- ・ CNに資する地域コモンズの提供
 - ー温室効果ガス排出動向データベース、気候変動機会・リスク分析シナリオセットなどの公表
- ・ 地域での取組みの支援
 - ーエスパルス、静岡県・富士市、NPOなど

サステナビリティセンターの取組み・2 ー教育・アウトリーチ部門

サステナビリティセンターはSDGsに関連する学内の研究・教育の啓発・普及、地域連携の促進、地域への発信などを企図して2020年4月設立。2022年度の組織再編により、教育・アウトリーチ部門としての活動スタート。



<https://www.shizuoka.ac.jp/sustainability-ctr/>



2022年度の取組み

- ・ 静岡市脱炭素学生ワークショップへの参加協力
- ・ 静岡鉄道×静岡市<COOL CHOICE 2022>における成果発表会への参加協力
- ・ 環境省「令和4年度 教育機関と連携した地域再エネ導入及び地域中核人材育成研修」事業の受託プロジェクト・地域再エネ研修の実施

**COOL
CHOICE
2022
in Shizuoka**
みんなではじめる、エコな選択

2022年11月19日(土)開催!!
静鉄電車・バス 静岡市内 終日無料!!

今後について

●研究の発信

－学内の関連研究・取組みを大学として地域に発信し、地域での取組みに貢献。

●カーボンニュートラル教育の充実

－教養教育・学部専門教育・大学院教育、さらにはリカレント教育それぞれにおける体系的・総合的な教育体制の充実

●サステナブル・キャンパスの構築

－建物のZEB化、LED照明への転換など

●地域との連携

－CNに関する自治体・企業等の連携協定の締結など

➤ 第4期中期目標・中期計画への反映

➤ グローバル共創科学部の設置（2023年4月）

➤ GX教育・研究のための態勢・組織づくり



ご清聴ありがとうございました

